



横芝町財政状況書

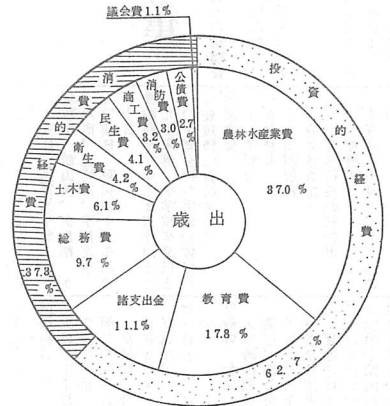
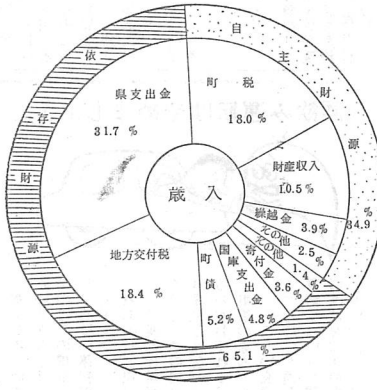
昭和41年度会計決算

この広報は各家庭にもれなく配布します
発行所・千葉県山武郡横芝町役場（電話）32・249・339

41年度 積極的に建設事業を推進 一般会計決算

昭和41年度一般会計決算の構成比

昭和41年度の一般会計決算額は歳入歳出共に前年度を大中に上回る大型決算となりました。これは総事業費が9千万円にも及び決算総額の3割を占める農業構造改善事業が施行されたためですが、建設事業費が支出の6割を占めるという数字が示すとおり、極力財政を投資的な面にふりむけ教育施設や福祉施設等公共施設の整備拡充、農業生産性の向上を目的とした農業構造改善事業、道路河川の整備改修等住民生活に立脚した行政を強力に推し進めた施策のあらわれといえます。これらの財源としては国や県からの補助金、起債そして皆様から寄せられた寄附金負担金等の依存財源によるほか、町独自の自主財源も多く充当されています。



この一般財源（補助金や起債のようにその用途を制約されない資金）については、その状態がそのまま町の財政力のバロメーターになるとまで言われるように、行政運営上大きな比重を占めるものですが、前年度と比較してその状況をみると、町税で5.6%と前年度の対前々年度比4.8%の伸率をしのぎ地方交付税については14%と前年度の対前々年度比9.8%をかなり上回る伸をみせ、財政力そのものは決して悪いとは申せません。しかし乍ら、このように多くの事業をかかえ、なおかつ行政機構の膨張で人件費等いわゆる経常的経費の増嵩もどげがたく、財政の硬直化が憂慮されたところで、町民各位の御協力と消費的経費の徹底的な節減から15,426千円という翌年度繰越金を生むことが出来ました。

次に支出された主なものをあげますと青年館建設事業費2,666千円、東陽病院組合負担金6,802千円、山武環境衛生組合負担金1,594千円、農業構造改善事業費92,426千円、稲作改善事業補助2,209千円、灌漑施設整備事業補助380千円、土地改良補助350千円、湛水防除事業補助500千円、栗山川漁港改修事業費8,000千円、企業誘致奨励金6,150千円、商工会補助金1,350千円、道路補修用資材購入費3,821千円、県単事業（道路）負担金4,030千円、消防施設整備事業費4,621千円、上堺小学校屋内体操場建設費9,054千円、横芝小学校水泳プール建設事業費7,151千円、学校給食センター建設事業費14,297千円、栗山地先山林買収費33,572千円等です。

昭和41年度一般会計決算款別表

(単位千円)

款別	歳入				歳出				
	決算額	前年度決算額	比較増減	比率	款別	決算額	前年度決算額	比較増減	比率
1 町税	57,963	54,854	3,109	18.0	1 議会費	3,485	3,576	△ 91	1.1
1の2 臨時地方特例交付金	2,641	0	2,641	0.8	2 総務費	29,627	31,465	△ 1,838	9.7
2 地方交付税	59,216	51,772	7,444	18.4	3 民生費	12,679	11,685	994	4.1
3 分担金及負担金	1,998	1,738	260	0.6	4 衛生費	12,893	8,854	4,039	4.2
4 使用料及手数料	2,004	2,234	△ 230	0.6	5 農林水産費	113,510	23,301	90,209	37.0
5 国庫支出金	15,308	10,097	5,211	4.8	6 商工費	9,638	9,598	40	3.2
6 県支出金	101,773	11,043	90,730	31.7	7 土木費	18,830	15,659	3,170	6.1
7 財産収入	35,237	1,453	33,784	10.5	8 消防費	9,129	8,970	159	3.0
8 寄付金	11,482	5,681	5,801	3.6	9 教育費	54,898	35,506	19,392	17.8
9 繰入金	0	0	0	0	10 公債費	8,180	5,603	2,577	2.7
10 繰越金	12,328	10,317	2,011	3.9	11 諸支出金	33,900	1,000	32,900	11.1
11 諸収入	5,845	5,757	88	1.9	12 予備費	0	0	0	0
12 町債	16,400	12,600	3,800	5.2					
合計	322,195	167,546	154,649	100.0	合計	306,769	155,217	151,552	100.0

歳入、歳出差引 15,426千円 翌年度繰越

昭和41年度特別会計決算

(単位千円)

会計別	歳入	歳出	歳入歳出差引	備考
国民健康保険特別会計	41,150	38,645	2,505	翌年度へ繰越
有線放送電話特別会計	38,995	38,990	5	"
老人ホーム特別会計	9,293	8,657	636	"
住宅改良資金貸付事業特別会計	1,299	1,299	0	"
合計	90,737	87,591	3,146	

性質別歳出額比較図

普通建設事業費
千円
183,081
(59.7%)

人件費
千円
50,347
(16.3%)

補助費等
千円
31,777
(10.4%)

物件費
千円
20,103
(6.6%)

公債費
千円
8,288
(2.7%)

その他
千円
13,981
(4.3%)

昭和42年度一般会計予算補正状況について

昭和42年度一般会計予算の状況については5月報告書に於てその概要をお知らせしましたが、その時点に於ける国の財政計画や財源の都合で計上出来なかった諸経費がその後補正計上されておりますのでその概要をお知らせします。補正予算は6.9月の定例議会に上程されたもので、補正総額22,053千円であり、累計249,809千円の予算となりました。

補正された主なものをあげますと東陽病院組合負担金未計上分2,239千円、保育所増改築及び諸経費2,898千円、フタ保育園定員増に伴う委託料1,134千円、栗山川漁港改修事業追加分1,600千円、道路補修用資材購入費及国道添歩道用地買収費2,000千円、消防本部車庫購入費1,495千円、大総小学校水泳プール建設費追加分970千円、各小学校補修

費805千円、農協助成金1,000千円、有線放送電話特別会計繰入金1,800千円等であり、これらの財源として地方交付税5,465千円、前年度繰越金7,000千円、国庫支出金4,509千円等が充てられております。11月末現在で予算の執行状況を見ますと約57%を了しております。